

←取手、我孫子、大崎(TK入場時) 代々木上原、田端操(上中里付、TK入場時)→

箱形状=ワンコンデンサ箱の形状、WFL=誘導コイルの有無

吊革形状=後掛ラン(レール+枕木方向)の吊革形状、吊革形状扉=扉周辺に後から設置された吊革の形状

★203系松戸車(常磐線各駅停車) 10両編成

2004年1月以降(16-10Y、16-8TK)に出場した編成(検査表記部分がこの色)

2006-5-27現在以降
再確認実施
↑確認できた編成

Table with columns for car number (e.g., 136, 144, 202), equipment status (e.g., ATG10 Sn, MG AGLCP), and inspection results (e.g., 済, 無, 不).

Table with columns for car number, manufacturing date (e.g., 1982-8-27), inspection purpose (e.g., 58年度本予算), and inspection results (e.g., 済, 無, 不).

全車車端転落防止幌取付
ATS-P設置、仮し可撤式
203、207系すべて
列番表示はすべてLED表示完了
その他

側面の車番はアルミプレート

5号車ワンコンプレッサ、69編成2号車の
ものとのトレード確認

5-70Yは、11-110Y表記から
跡がはっきりと確認できる

◆先頭車側面乗務員室扉取手の下にある「▼、▲▼」は、ドアロックの表示そのものです。

①または③=先頭車連結器上部にある穴数です。但し207系のみ調査しています。

◆列車無線アンテナ形状及び屋根位置
203系、207系すべて...

一般型
中央

◆除湿器について
51~58編成、201系と同じD20型(201系後期の静音タイプではない)
61~69、71編成、205系初期車採用のD20A型

◆203系床下機器確認について
2006-5-27~28.31の精力確認により、お陰様で、全編成調査完了しました。

◆LED表示について
常磐線103系からの、中央線快速仕様様のLEDを流用の上設置されている模様

床下機器メーカー
M 三菱電機
TO 東洋電機製造
TS 東芝
H 日立
F 富士電機

◆203207系松戸車、各種改造実績

Table with columns for equipment type (e.g., ATS-P, CS-ATC), inspection date (e.g., 51, 52), and inspection results (e.g., 済, 無, 不).

但し、可搬型
対応となります。
TK入出場時

